

2020年度事業 進捗報告書（資金分配団体）

- 提出日 : 2021年11月19日
- 事業名 : コロナ・災害常態の中の新しい災害対応準備
- 資金分配団体 : 特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
3重点地点における災害時の連携先団体の確保	3重点地域内における、重点分野別ネットワーク参加団体数	3重点地点にそれぞれに分野別ネットワークができる	助成事業終了時	重点地域と設定した九州、中国・四国、関東・甲信越・北陸の3地域のいずれかを拠点もしくはスタート地点としてネットワークづくりの着手しはじめている。(具体的には、福岡県、徳島県、岡山県)	2
重点分野ごとの発災時（感染症対策を含む）の連携に関するマニュアルやガイドラインの整備	分野ごとに汎用性のある、国内どこで災害が起きても対応できる感染症対策を行ったうえで、重点分野ごとのマニュアルや必要なガイドラインの策定	3重点分野それぞれにマニュアルやガイドラインができあがる	助成事業終了時	マニュアルやガイドラインを作成するために、関係する人・団体へのヒアリング等が進んでいる。	2

【非資金的支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
3重点分野における参加団体の国際基準(Sphere Standard)の理解向上	各分野参加団体のうち、国際基準に関する研修会未参加団体の、災害事業担当者ならびに理事者の研修修了者数	参加団体全数の研修	助成事業終了時	コロナ禍によりスフィア・スタンダードの研修実施回数が減少するなどの影響があった。	3
3重点分野のネットワーク維持のためにサポーターになりうる連携先の発掘	活動に対する問い合わせ数	3重点分野	助成事業終了時	各分野の取り組む実行団体の事業の形が明確になってきた段階で、企業等からの支援を受ける可能性について検討を始めようとしている。	2

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> アウトカムの目標値
5. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
対面での議論、進捗確認等が困難になったことから、オンライン会議やメール等でのコミュニケーションを深めることに努めた。ただ、オンラインでの会議が通常になったことで、リアル開催であればわざわざ足を運ばなかったであろう会議にも参加することが容易になったというメリットもあった。
6. 実行団体の進捗に関する報告

③広報（※任意）

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）

●JPF ホームページ掲載

<https://www.japanplatform.org/contents/kyuminyokin/programs/support2020.html>

●JPF Facebook 掲載

<https://www.facebook.com/japanplatform/posts/3727347940684535>

2.広報制作物等

3.報告書等